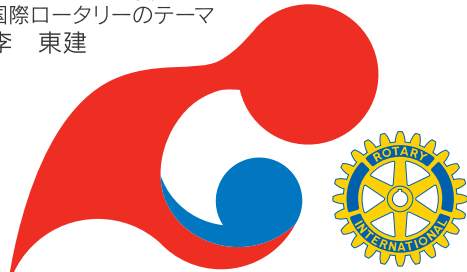


2008～2009年度  
国際ロータリーのテーマ  
李 東建



**Make Dreams Real**  
**夢をかたちに**

会長／齋藤清藏 幹事／遠藤光一

RI第2510地区

# 留萌ロータリークラブ 会報

2008▶2009 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

## 出席と参加、親睦と奉仕の 意識を高め地域に奉仕

### プログラム

- 本日  
会長退任挨拶と  
紅い夕日の最終夜間例会
- 次週予定  
役員・理事就任挨拶

No. 2377

第45回 6月24日

出席報告

前例会

会員総数	44名
出免会員	5名
出免出席	2名
出席会員	30名
出席率	73.17%

前々会

第41回 5月27日

出席会員	34名
メイクアップ	0名
修正出席率	75.00%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

### 📝 会長報告 .....

- 6月13日(土)留萌みなとライオンズクラブ  
チャーターナイト45周年記念式典並びに祝賀  
会に出席して参りました。

### 📁 幹事報告 .....

- 1) W C S 報告会・2008～2009及び2009～2010  
説明会開催の案内が届いております。次年度  
国際奉仕委員長に渡します。

### 👥 委員会報告 .....

国際奉仕委員会 行徳委員長  
先週の例会で経済危機による多額の運用損に  
より、今年度のW C Sの事業でタイの小中学校

への水浄化装置設置事業の実施が延期されると  
報告をいたしました、「友」インターネット速  
報によりますと3月4月にR Iとロータリー財  
団の両組織で好ましい投資結果が得られ、今会  
計年度において、初めて2ヶ月連続での投資の  
伸びが見られました。

この結果、2月の時点で2600万ドルだったR  
Iの投資損失は1800万ドルに減少(4月30日現  
在)し、財団投資損失は2億2200万ドルから1  
億8700万ドルに減少。現在までの損失の大半は  
含み損(未実現損失)であり、市場が回復すれ  
ば状況が好転すると思われるという、少し明る  
いニュースが出ていましたので、お知らせしま  
す。

## 3分間情報 .....

「そらぶちキッズキャンプ支援について」

田中委員

2009～10年度・滝川RC渡邊恭久ガバナーは、地区基本方針に「環境・人・子どもに目を向けよう」を掲げ、四つの重点目標の第一番目に小児ガンの子どもの夢や希望を与える「そらぶちキッズキャンプ」を支援しようとおっしゃっています。留萌から1時間弱の丸加高原には、会員の皆様も一度は行かれた場所と思いますが、特に菜の花が満開の時期はお勧めです。日本初の難病小児専用キャンプ場がまもなくオープンします。俳優ポール・ニューマンが、1988年私財を投じて米国コネチカット州に開設し、現在欧米に12の施設があり、滝川市が16ヘクタールの土地を無償で提供したことにより、聖路加国際病院や東海大学付属病院が協力し部分開設となりました。このキャンプには、患者の容体急変に対応できる医療設備と医師が待機して、病状を考慮した自然体験プログラムを通じて、子どもたちに生きる喜びと勇気を与えることを目的としています。夏には乗馬、グライダー、バーベキュー、冬はスノーモービル、ソリ滑り、雪中ハイキングなどのプログラムを準備しています。2011年には全面オープンし、年間20回のキャンプを予定しております。難病の子どもたちは全国に20万人もあり、先天性の脊椎の病気で下半身にマヒがあり、プレキャンプに参加した奈良県在住の高校3年生の小西美咲さんは、「生きる勇気と夢をもらった」と話し、高校を卒業したらここで働き、自分の経験を子どもたちに伝えたいと言っています。このキャンプの最大の課題は、年間5000万円と言われている運営資金です。6月21日(日)午前10時より、地区社会奉仕委員会と次期地区ガバナー補佐が現地を視察することになりました。この問題は単に2510地区だけではなく、「全国の難病の子どもたち」を支援する訳ですから、「ロータリーの友」誌を通じて全国のロータリアンに知らせ、このキャンプ場の象徴でもある木造建築施設が、「ロータリーハウス」として子どもたちに使ってもらい、

その子どもたちの中から、将来のロータリアンが生まれる事を願っております。

滝川医師会と滝川市のHP

<http://caeser.or.jp/takimed/main/html/soraputi.html>

<http://www.city.takikawa.hokkaido.jp/keizaibu/tiiki/soraputi/sienjouhou.jsp>

## ニコニコBOX .....

- ・会長を退任いたします 今日で今年度産館での最後の例会です 会員皆様のご協力に感謝申し上げます 齋藤会長
- ・会長エレクト退任します 対馬会員
- ・幹事退任します 1年間ありがとうございました 遠藤会員
- ・会計退任します 原田会員
- ・例会運営委員長退任 森(俊)会員
- ・無事社長を卒業し会長に就任しました 澤田会員

前回 664,500円

今回 60,000円

累計 724,500円

## プログラム .....

(先週続き)



松崎会計補佐

私の場合、原田会計さんの指示通り、何も考えずにやってきた1年間だったと思います。特に印象にあるという事と言えば、昨年12月に会計プログラムとして卓話を割り当てられ、「リーマンと私」という題でお話をさせていただいたことです。これは、たいした内容の話が出来たわけではありませんが、相当プレッシャーがかかりました。

こうして無事1年間会計補佐を務められましたのも、原田会計を始め、会員皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。1年間ありがとう

ございました。



## 森(俊)例会運営委員長

この1年皆様には大変ご迷惑をかけました。この場で何回頭を下げても足りないと思っております。お蔭様で皆様のご協力により前半は会員の卓話、1月以降は外部からの卓話者を招いてのプログラムでした。その間、親睦活動委員会の皆さん、会員研修委員会の皆さん、会員増強さん、皆さんのお力を借りながら夜間例会も開催させていただきました。出席率もそれにつれて上がったものと思います。

関野会員には出席についてすべてを引き受けていただきましたので、大変助かりました。今も背中を丸めて老眼の目を凝らして修正出席率などを計算していると思います。澤田委員さんには1月に入って留萌重鎮3部作の卓話を仕上げてくださいましたし、高田委員さんには女性卓話者を用意していただきました。「あるアラサーの独り言」という題でお話をいただきました。この3名の委員会メンバーの協力により、あと残す例会も2回です。次週は役員の挨拶、そして最終夜間例会には齋藤会長の退任挨拶を戴くことになっております。今から齋藤会長にプレッシャーをかけても仕方ありませんのでこれ位にいたします。

この1年あっという間でした。次年度もやればもっと上手くいく自信はありますが、決まりですので退任いたします。1年間ありがとうございました。

## 「理事・役員退任挨拶」



## 対馬会長エレクト

会長エレクトは本来クラブ奉仕委員長であり留萌RCでは、細則により5委員会を担当し、クラブの円滑な運営のために各委員長さんとの連携を蜜にし、特にクラブ協議会のない月には本来クラブ奉仕の全活動を理事会に報告する役割があります。

そういう意味では十分にその任を果たしたとは言えず、反省しています。ただ会長エレクトの立場だけを考えると、次年度の会長としての待機時間という、何とも言えないプレッシャーで重苦しい1年であったような気がします。特にペッツ・地区協議会へ出席し、次年度RI会長の方針や次期地区ガバナーの講演で、「会長の心得」を聞くたびに気が重くなるばかりでした。そしてこの数ヶ月は特に会員数の増減が気になり、これほど1人の会員の重みを感じた事はありませんでした。

本来退任挨拶は役割を終えた人が、ほっとした心境で皆さんに気持ち良く、お礼の挨拶をするべきであり、その意味ではエレクトの退任挨拶は馴染まないと言うべきか、(副幹事の時もそういう感じでしたが)傷口に塩を塗られる心境です。気持ちよく退任の挨拶が出来る日を心待ちに、退任の挨拶といたします。



## 二ノ宮副会長

副会長を退任します。昨年は例会運営委員長でしたので、それに比べ静かな1年間でした。特に今年は齋藤会長が一生懸命務められ、会長に代わって例会の進行をする事でもありませんでしたので、ユックリした1年間を過ごす事が出来ました。齋藤会長の心遣いに感謝致します。

副会長が終わったと言っても、やっと3ヵ年計画の1年目が終わったようなものです。先を見ると、「あと2年間務め切れるのか?」と不安になります。しかし皆様に与えられた仕事ですので頑張ります。何卒宜しくお願いします。

この1年間の会員皆様のご協力に感謝し、退任の挨拶とさせていただきます。



## 遠藤幹事

1年前の7月、齋藤年度がスタートし、私が幹事の役割をこなしていけるのか心配は大きなものでした。1年間副幹事で幹事見習としてたくさん勉強を

## 第44回 6月17日(水) 天候/曇

させて頂きました。活動計画書の作成の時は一番苦労しました。会員・先輩の手助けにより、何とか完成しました。お礼を申し上げます。

この1年間皆様にはご不満のところがたくさんあったと思いますが、お許しを願いたいと思います。残すところあと1回の例会で幹事の仕事を終える事が出来そうです。1年間ありがとうございました。



### 中出副幹事

月日の経つのは早いもので、去年は親睦活動委員会でした。来週行われる最終夜間例会で田中親睦委員長のもと、アトラクションの打ち合わせをしていたのが、この間のように感じられます。

1年間副幹事の仕事をさせて頂きましたが、未だ良く理解しておりません。もう1年やらせていただければ、何とかかなりそうですが……

次年度対馬会長の足を引っ張らないように頑張りますのでよろしくお願い致します。会員一人ひとりを大切にして、会員皆様のご協力で頑張ります。

### 平間/清水職業奉仕委員長

平間委員長転勤により代わって活動報告をいたします。

会報に職業奉仕委員会だよりを掲載。10月15日例会で、地区職業奉仕委員長、綱木保利様を迎え、「鈴木正三の職業倫理とロータリーの職業奉仕」の卓話をいただき、シェルトンの説く職業奉仕理念を勉強しました。以上活動報告を兼ねて退任の挨拶とします。委員の皆様にお世話になりました。



### 原田会計

1年間会計を担当させて頂きました。当初は、幹事の起こす支払伝票を処理するだけと軽く考えておりましたが、活動計画では会員数は46名で計算しておりましたので、会員減少により計画の軌

道修正に迫られました。会長、幹事、理事の皆様と検討し、事業計画の修正に対しましては、各委員長を始め会員の皆様のご理解とご協力により何とか無事に終れそうです。特に、副会計の松崎さんには色々と無理な事をお願いし、またこれを快く受けていただきました。会員の友情に感謝いたします。まだ、年次決算が残っておりますが、取り合えず退任の挨拶といたします。



### 申橋会場監督

昨年、まだまだロータリーのイロハも分からない私が会場監督補佐として指名を受け、その数ヵ月後には、諸般の事情により会場監督を仰せつかったのが昨日のように思えます。そして私は会場監督となり、すぐさま活動計画書を読み返したのは言うまでもありません。そんな私に、前会場監督だった西谷(恭)会員はやさしくアドバイスをくれ、そして会場設営までも行っていただき、おんぶにダッコ状態で本年度を過ごしました。私のやった事と言えば、君が代・ロータリーソング・バースディソングの再生、夜間例会では手に手の再生業務、例会の片付け位のもので、会場監督としてお役に立てたか振り返ってみると、とても心配になるくらいです。

私自身100%出席を夢に今年度頑張りましたが、R Iテーマであります「夢をかたちに」は到底かないませんでした。本年度はたくさんの行事に参加させて頂きました事から、ロータリーの素晴らしさを再発見させて頂き、非常に有意義な1年を過ごさせて頂きいただいた事を嬉しく思います。齋藤会長、遠藤幹事をはじめ皆様のご理解、ご協力に感謝し、退任の挨拶とします。1年間ありがとうございました。